

平成29年 第2回 伊丹市教育委員会 定例会 会議録

1. 日 時 平成29年2月16日(木) 午後3時00分～午後4時00分

2. 場 所 総合教育センター 2階 講座室

3. 出席者 <教育委員会>

教育長	木下 誠	教育委員	川畑 徹朗
教育委員	江原 礼子	教育委員	川崎かおり

<事務局>

教育次長	二宮 叔枝	学校給食センター所長	田中 康之
学校教育部長	村上 順一	中学校給食センター設立準備室長	長澤 利文
生涯学習部長	小長谷正治	社会教育課長	中畔明日香
教育長付参事	二宮 毅	スポーツ振興課長	前田 勝弘
教育長付参事	谷澤 伸二	公民館長	池田 真美
管理部副参事	升井 竜雄	博物館長	亀田 浩
総合教育センター所長	後藤 猛虎	人権教育担当主幹	森口 真一
施設課長	宮木 哲男	少年愛護センター所長	米田 博一
教育企画課長	春名 潤一	教育企画課副主幹	矢田貴美代
学校指導課長	廣重 久美子	学校指導課主査	林田 佳子
学事課長	大村 寿一	教育総務課長	中井 秀典
総合教育センター主幹	尾崎 眞弓	教育総務課	高田 幸美
保健体育課長	増田 健一	教育総務課	寺内 みこ

4. 欠席者 教育委員 秋田 久子

5. 傍聴人 なし

6. 議 事

(1) 開会宣言 木下教育長(午後3時00分)

(2) 日程報告 木下教育長より次のとおり会議を進める旨の発議があり、全委員はこれを了承。

日程第 1 平成29年第1回定例会会議録及び平成29年第2回臨時会会議録の承認

日程第 2 教育長報告

日程第 3 議案第14号の審議

日程第 4 議案第12号の審議

日程第 5 議案第13号の審議

日程第 6 専決第1号の承認

木下教育長より「日程第5から日程第6までについては個人情報を含むため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき非公開にしたいと思いますが、よろしいでしょうか」との発議があり、全委員はこれを了承。

日程第5から日程第6までは非公開の秘密会となる。

(3) 平成29年第1回定例会会議録及び平成29年第2回臨時会会議録の承認（日程第1）

平成29年第1回伊丹市教育委員会定例会（平成29年1月19日〈木〉開催）の会議録及び平成29年第2回伊丹市教育委員会臨時会（平成29年2月2日〈木〉開催）の会議録については、全委員一致でこれを了承。

(4) 教育長報告（日程第2）

管理部長より「2月分人事報告」・「1月分教育施設関係工事の着工・竣工報告」・「1月分の寄附採納報告」について、学校教育部長より学校教育部の、生涯学習部長より生涯学習部の、教育長付参事より人権教育室の「1月分行事实施報告」・「3月分行事实施予定」について、それぞれ説明があり、質疑応答の後、全委員一致で「教育長報告」を承認。

質疑応答

江原委員 5ページの学校指導課の1月行事实施報告について。31日の第3回公私立幼稚園・こども園・保育所（園）共同研究会について、先ほどご説明いただいたが、もう少し詳しく知りたい。

主な内容は講演とお聞きしたが、公私立幼稚園、保育所、小学校から集まられた参加者が意見交換する機会などはあったのか。

廣重課長 講演の中で、それぞれの種別の教諭が混ざるように分かれて、保幼小の接続について意見交換する時間があった。

江原委員 小学校から27名参加されたということだが、各学校から1名か2名が参加した計算になる。これはなにか担当の関係もあってということか。

廣重課長 小学校の生活科の担当と総合的な学習の時間の担当に声をかけて、合同で研修という形で実施した。

江原委員 ありがとうございます。

今お伺いしてなるほどと思った。

特に生活科は、幼稚園と小学校で教育課程上繋がりやすい内容なので、そういうことをご参加いただいたということで納得した。

ひとつお願いがある。教育トークの際に幼稚園の話題になると必ず、「公立幼稚園の内容が分からない。」、「教育委員会として幼児教育への支援、特に公立幼稚園への支援をこれまでどのようにしてきたのか。」、「幼児教育の質を高めるためにこれまでどのような取組をしてきたのか。」ということ聞かれる。我々としては公立幼稚園だけのことを考えるのではなく、私立幼稚園や保育所等におけるそれぞれの幼児教育の質を高めたいということで市民の方々に説明させていただくが、その辺りのアピールが十分でないようだ。今回の研修会のように良い取組は、ホームページを活用したり、地域に出たときに話したりするなどしてアピールしていけたらと思うのでよろしくをお願いしたい。

矢田副主幹           この研修会は今年で4年目である。接続期のカリキュラムを作成するときに、公立幼稚園と保育所、小学校がお互いの授業を観て学びあうというところから始まった。やはり担当者会や何かの形で開催すると、教諭たちも集まりやすいと考えるところもあるので、引き続き年1回は開催していきたいと考えている。

川崎委員           4ページの教育企画課の1月行事実施報告について。1月21日に開催された第2回伊丹市学校運営協議会会長協議会での内容をお教えいただきたい。

春名課長           この日は、2月3日の学校評議員、学校関係者評価委員、学校運営協議会委員合同研修会に向けた打ち合わせを行った。合同研修会において、学校運営協議会の実践報告を予定していたことから、神津小学校と東中学校の学校運営協議会を代表する者がそれぞれ事前に発表し、他の者で見て検討するという内容であった。

川崎委員           その中でなにか意見や対策は出されたか。

春名課長           花里小学校や松崎中学校の学校運営協議会から、特に東中学校の組織的

な取組が非常に参考になったという声が聞かれた。

(5) 議案第14号の審議（日程第3）

木下教育長より「議案第14号 平成29年度伊丹の教育〈取組方針と主要事業〉について」を議題とする旨の発議の後、「平成29年度の教育行政を計画的に実施するため、「平成29年度伊丹の教育〈取組方針と主要事業〉」を定めようとするものです。」との説明がなされ、管理部長より補足説明があり、質疑応答の後、全委員一致で「議案第14号」を原案のとおり可決。

質疑応答

江原委員 4ページの施策2211の名称が「自ら学び考える力を育む教育の推」で切れているが、正しくは「自ら学び考える力を育む教育の推進」ではないか。

14ページの下から4行目の文末が「拡充していく。」となっているが、他と合わせて「拡充する。」と言い切りの形にした方がよくないか。

木下教育長 そのようにさせていただく。

川畑委員 8ページの「子どもの育ちの支援」の2行目に「放課後子ども教室事業」とあるが、3ページでは「放課後こども教室事業」とひらがなになっている。これは事業名なので正確な方に統一するべきである。

中畔課長 漢字が正しいが、行政評価を確認したうえで、必要に応じて修正させていただきたい。

川畑委員 13ページの脚注の番号について、本文に出てくる順番で「スクールカウンセラー」を6、「スクールソーシャルワーカー」を7、「Q-U」を8にするべきではないか。

木下教育長 そのようにさせていただく。

川崎委員 14ページの最後の方、「PDCAサイクル」に括弧書きで「2ページ参照」となっているが、2ページを見ると「R（実態把握）」が入っている。本日伊丹特別支援学校を訪問したが、そちらでも「R-PDCA」と表現

されているものを目にした。どちらにするべきか分からないが、14ページは「PDCAサイクル」で、2ページは「R-PDCA」だと分かりにくくないか。

村上部長 川崎委員がおっしゃったようにリサーチを意味する「R」を「PDCA」の前に付ける形が最近見られるようになっている。14ページについては、「PDCAサイクル」をひとつの言葉として使っているので、ここはこの形でいかせていただきたい。

川崎委員 参照ページを見ると「R」が付いていることに違和感があったが、後はお任せする。

川畑委員 読みやすくするために、2ページの「R」と「PDCA」の間を1行空けるなどして、「R」と「PDCA」を区切るといいのかなという気がする。

川崎委員 あくまで一般の方がご覧になるという視点で、分かりやすいように工夫したい。

木下教育長 本市は、例えば学力調査などから見えてくる実態をきちんと把握して、それに基づいたPDCAを回していくことを大切にしているので、そのことを表現したい。川畑委員がおっしゃったように「R」と「PDCA」を分けて分かりやすい表記になるよう修正したい。そのうえで、14ページについては今の表記でと考えている。

#### (6) 議案第12号の審議（日程第4）

木下教育長より「議案第12号 学校運営協議会を設置する学校の指定について」を議題とする旨の発議の後、「伊丹市学校運営協議会の設置等に関する規則第3条の規定に基づき、新たに学校運営協議会を設置する学校を指定しようとするものです。」との説明がなされ、学校教育部長より補足説明があり、全委員一致で「議案第12号」を原案のとおり可決。

#### (7) 議案第13号の審議（日程第5）

秘密会での審議の後、全委員一致で、「議案第13号 学校運営協議会委員の委嘱または任

命について」を可決。

(8) 報告第1号の承認（日程第6）

秘密会での審議の後、全委員一致で、「報告第1号」の「専決第1号 支払督促の訴訟への移行による訴えの提起について」を承認。

(9) 閉会宣言

木下教育長（午後4時00分）

上記のとおり会議の要旨を記録し、ここに署名押印する。

伊丹市教育長 木下 誠

伊丹市教育委員会委員 江原 礼子